

デジタルな形態を含む教科書の発行・採択等の指針に関する検討会議の 開催について

令和8年4月1日
初等中等教育局長決定

1. 趣旨

「デジタル教科書推進ワーキンググループ審議まとめ～学びの可能性を広げる教科書を～」(令和7年9月24日中央教育審議会初等中等教育分科会デジタル学習基盤特別委員会デジタル教科書推進ワーキンググループ)において、教科書の形態として紙だけでなくデジタルも認めるようにすることとあわせて、新たな教科書の発行や採択に当たって紙又はデジタルの活用が期待される学年や教科、学習場面等についての一定の指針を国において示すことが提言されていることを踏まえ、教科書発行者や教育委員会・学校等が新たな制度の下で教科書を発行や採択・使用するに当たっての判断に資する指針の検討を行うため、「デジタルな形態を含む教科書の発行・採択等の指針に関する検討会議」(以下「会議」という。)を開催する。

2. 主な検討事項

- (1) 教科書において紙又はデジタルの活用が期待される学習場面や教科、学年等について
- (2) デジタルな形態を含む新たな教科書の発行や採択・使用における留意点について
- (3) その他

3. 構成

- (1) 会議の構成は、別紙のとおりとする。
- (2) 会議は、必要に応じ、関係者の出席を求めることができる。

4. 検討期間

検討の実施期間は、令和8年4月1日から令和8年12月31日までとする。

5. その他

- (1) 会議の庶務は、初等中等教育局教科書課において処理する。
- (2) 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

デジタルな形態を含む教科書の発行・採択等の指針に関する検討会議
委員名簿

市川	裕二	全国特別支援学校長会顧問、東京都立立川学園統括校長
内田	隆志	全国高等学校長協会顧問、東京都立青山高等学校統括校長
岡本	章宏	一般社団法人教科書協会デジタル化専門委員会委員長、 教育出版株式会社 DX 事業開発本部本部長
工藤	和志	全日本中学校長会総務副部長、東京都葛飾区立青葉中学校校長
柴田	博仁	群馬大学大学院情報学研究科教授
高瀬	智子	全国連合小学校長会調査研究部長、福生市立福生第一小学校校長
田邊	俊治	全国市町村教育委員会連合会会長
座長 代理	中川	一史 放送大学教授
	野澤	祥子 東京大学大学院教育学研究科特任教授
座長	堀田	龍也 東京学芸大学副学長、教職大学院教授
	松下	妙子 一般社団法人全国高等学校 PTA 連合会前副会長、 特定非営利活動法人ふじみ子育てネットワーク代表、 野外保育森のいえぼっち園長
	松谷	茂 日本私立中学高等学校連合会常任理事、学校法人文化杉並学園理事長
	森	達也 一般社団法人日本図書教材協会副会長
	山口	英司 茨城県教育庁学校教育部長
	弓倉	整 公益財団法人日本学校保健会専務理事

(50 音順、15 名)